

幼児の語彙力

統計学で測定

北陸先端大・日高助教



10日までに、
言語発達に関
する調査で、

北陸先端科技大学院大知
識科学研究科の日高昇平助
教（認知科学）＝写真＝は

幼児が特定の時期までに覚
えた語彙数を統計学的に計
る手法を確立した。子ども
が話す単語を聞き取って記
録するだけの従来の方法で
は、覚えていても発しない
言葉を見落したり、口数
の多さによって結果が左右
されたりする難点があった
が、新手法ではより正確な
調査が可能となるという。
研究成果は英オックスフ

ードジャーナルの統計学
誌「バイオメトリカ」の電
子版に掲載された。日高助

教は、幼児が会話の中で発

する単語数と潜在的に記憶
している単語総数の関係を
数学的に明らかにした。幼
児から一定数の単語を聞き
取った上で、単語の種類や
会話に出てきた頻度を調べ
て式に当てはめると、どの
程度の単語を記憶している
か推定することができる
という。

日高助教は「子どもが何
歳の時点でどれだけの単語
を覚えているか正確に分か
るようになれば、より効率
的な学習方法の発明につな
がる」と期待した。